

GREEN RADER

全農長野県本部情報
／グリーンレーダー

2022 VOL.520

09



A-Policy【重点事業方針】

生産購買部 農業機械課の取組み 生活部 生活課の取組み

A-Reports

- ・「2022なんしんフラワーフェア」開催 03
- ・第12回全国和牛能力共進会 長野県協賛会 最終審査開催 04
- ・期間限定で信州プレミアム牛肉の握り寿司 04
- ・大学生協で食育ランチ 05
- ・早生リンゴ出荷開始！本年度もリンゴのシーズンが始まりました 05
- ・長野県産食材を使用した弁当レシピを考案 06

- ・高校球児を食で応援 佐久長聖高校野球部に農畜産物を贈呈 06
- ・新採用職員紹介 07
- ・JA全農長野の事業現況 08
- ・今月のおすすめレシピ 08
- ・9月のラジオ番組表 08
- ・編集後記 08



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

農業機械課

生産購買部 農業機械課の取組み

1. 低価格モデル農機共同購入

令和2年10月に発表された「第2弾共同購入トラクター（33馬力）」は、取り組み3年目を迎え、今年度が最終年となります。生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援するトラクターとして発表され、県内生産者からも多くの受注をいただいております。3力年累計110台の成約目標達成に向け、取り組みを進めます。

2. 重点購買による県域推奨型式の機種拡大

平成28年より取り組みを進めている「県域推奨型式」は、現在9型式（トラクター2型式、畦草刈機1型式、管理機2型式、歩行モア1型式、バッテリー動噴1型式、乗用モア2型式）を

発要求を進め、令和6年度からの出荷開始に向けて取り組みを始めています。

推奨型式として位置づけ、推進しています。

県内の需要・流通実態に合った型式を設定し、県本部一括仕入れによる購買メリットを創出することで、開始以来順調な販売実績となっております。

今年度も新たな機種設定に向け、JA中堅職員による選定会議を開催し、取り組みを進めます。

3. 中古農機の流通促進

中古農機の旺盛な需要に応えるため、県本部による民間業者等を介した中古農機の確保（県内外からの中古機仕入れ）を進めます。

あわせて、全農長野ホームページ内の中古情報サイトを活用し、県内流通の拡大に取り組みます。

4. 県域整備事業体制の構築

大型化・高性能化する農業機械の修理整備体制について、現状実態および将来的な需要予測を踏まえたうえで、「県域整備事業体制（将来構想）」の検討を継続的に進めます。

また、次期共同購入機の準備もスタートしました。次期共同購入機は、生産コストに占める機械利用経費の割合が高いコンバイン（4条刈・50馬力クラス）を設定し、生産者アンケートによる機能厳選とメーカーへの開

生産者&JA 全国一万人以上の声を反映

価格を安く 必要な機能を厳選 快適・安全な作業性 様々な作業への汎用性

生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援する

共同購入トラクター

基本型式 **SL33L** **中型 33馬力**

型式 **SL33LFMAEP** **285万円** (税別)
ロブス仕様
メーカー希望小売価格

機能充実

- 自動水平制御
- 自動耕深制御
- 倍速ターン
- オートブレーキ
- バックアップ
- 標準3点リンクのオートヒッチが装備可能
- ※オートヒッチはW3P装備で、標準3点リンクのワンタッチ取付

大容量48L燃料タンク
概ね1日無給油での作業が可能

ノークラッチ変速
ノークラッチで増減速、前後進切替が可能

JAグループからのお買い得価格です。ご注文いただいたから納品まで**3ヶ月**かかります。
（お問い合わせは最寄りのJAまで） 令和5年3月までにご注文をお願いします

JAグループ / 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

JA推奨型式

一括仕入でコスト低減に貢献

農業のベストパートナー!

※基本型式一機種の価格2022年度の平均価格でのメーカー希望小売価格となります。

JA推奨 トラクター2型式

RTS20 **140cm**
メーカー希望小売価格 **2,381,500円(税込)**

RTS25 **150cm**
メーカー希望小売価格 **2,833,600円(税込)**

JA推奨 バッテリー動噴

MARUYAMA
バッテリー動噴 **MSB1510LI**
メーカー希望小売価格 **81,400円(税込)**

JA推奨 管理機2型式

MFR30A **50cm**
メーカー希望小売価格 **160,600円(税込)**

YANMAR
ミニ耕うん機 **YK650MR,22L**
メーカー希望小売価格 **271,700円(税込)**

JA推奨 草刈機4型式

KIORITZ
お持ち帰り型 **AZ852AF**
メーカー希望小売価格 **283,800円(税込)**

KIORITZ
歩行モア **AM63B**
メーカー希望小売価格 **324,500円(税込)**

KIORITZ
乗用モア **RM984X/K**
メーカー希望小売価格 **1,039,500円(税込)**

KIORITZ
乗用モア **RM831X/B**
メーカー希望小売価格 **712,800円(税込)**

利用者の声や現場経験をもとに、確かな機械を厳選しました。

生活課

生活部生活課の取組み

「ネットショップ」「らくJAんお届け便」長野県産品送料無料キャンペーン

JA全農長野生活課が運営するネットショップ「らくJAんお届け便」は、対象商品を購入する際、送料が無料になる長野県主催の「長野県産品EC送料無料&お買い得キャンペーン」の企画に参画しています。対象は、県内で作られた農畜産物や県産原材料を使用した加工品などの商品です。「らくJAんお届け便」は、8月時点で米や味噌、飲料など約25品を販売しており、中でもJA佐久浅間の信州望月高原ヨーグルト「ハピネスセット」（ソフトヨーグルト2個、飲むヨーグルト15本の詰合せ）がおすすめです。

今後はJAオリジナル商品として、JA大北の「グルテンフリーの米粉麺」（大町市および北安曇郡産の「風さやか」を使用）やJA中野市のエ

らくJAんお届け便
rakujaan otodokebin JA全農長野



JA大北の「グルテンフリーの米粉麺」



JA中野市のエノキタケ入り大豆ミートを使用した「冷凍メンチカツ」

ノキタケ入り大豆ミートを使用した「冷凍メンチカツ」と「グルテンフリーの米粉麺」などの販売を予定しています。さらに、JAオリジナル商品の取り扱い拡大と長野県産の青果物を中心に旬を感じる企画・商品の取り扱いを強化して参ります。

「らくJAんお届け便」のサイトは、組合員の皆様の利便性向上を目的に、昨年10月に開設しました。エコープマーク品をはじめ、食料品等を中心にインターネットでいつでも手軽に購入

ができ、自宅に商品が届くため県内の組合員のほか、県外の東京都・神奈川県等を中心とした関東圏および大阪府を中心とした関西方面からもアクセスが多く、長野県産商品のニーズの高まりを実感しています。今回のキャンペーンを活用し、県産商品の知名度アップや購入に繋がるよう特色ある商品を強化していきます。

この機会に県内外のご友人・知人の方々へこのサイトをお勧めいただき、新規会員登録とご利用のお声がけをより多くお願いします。また今後、

農 発酵そみファ（300g×6個入）です。発酵そみファは、国産の大豆と米を使用した塩分ゼロの発酵食品で、昨今の健康への意識の高まりや、減塩ニーズに応える商品で、どんな料理にも幅広く使え、より旨味やコクを引き出してくれる「万能調味料」として人気です。

このように魅力ある商品の取り扱い拡大のひとつとして、長野県内酒蔵のお酒類（日本酒やワイン数銘柄）の販売に向け準備を進めています。

今後も、季節商品や新たな取り扱い商品等の案内は、会員様に向け、随時メール配信による情報発信に努めて参ります。



送料無料
キャンペーンの
詳細はこちら



「2022なんしん フラワーフェア」開催

なんしんフラワーフェア推進協議会（構成団体／JA信州諏訪、JA上伊那、JAみなみ信州、JA全農長野中信事業所・南信事業所）は、7月22日（金）に飯田市のJAみなみ信州みなみちゃんホールで「2022なんしんフラワーフェア」を開催しました。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりましたので、2年ぶりの開催となりました。

このフェアは今回で35回目の開催となり、南信地域3JA管内の生産者が育てたキク、アルストロメリア、トルコギキョウ、カーネーション、ダリアなどが出品された品評会をはじめ、賛助会員からご提供いただいた、新品種や園芸・農業関係資材・資料の展示を行いました。

今年は非常に早い梅雨明けから6月末の猛暑、7月は梅雨に戻ったかのような曇天と厳しい栽培環境のなか、生産者やJA関係者のご努力により合計211点の出品がありました。

品評会での審査の結果、関東農政局長賞に選ばれた（有）末広農園（JA上伊那）のアルストロメリア「ピンクティアラ」をはじめ、花色、草姿、バランや市場性などが評価された合計26点が入賞しました。出品された切り花のレベルは総じて高く、特に関東農政局長賞を受賞した（有）末広農園のアルストロメリアは花の揃いと発色が良く、ボリュームがあり、葉色も適切で、草姿バランスの優れている点が評価されました。

新型コロナウイルスの蔓延により、通常2日に渡り開催するところを1日での開催に短縮し、品評会の表彰式は行いません



2020なんしんフラワーフェア入賞者

賞	品目名	品種名	氏名	JA名
関東農政局長賞	アルストロメリア	ピンクティアラ	（有）末広農園	上伊那
長野県知事賞	輪ギク	スーパーイエロー	三井 静明	信州諏訪
	トルコギキョウ	プリマ1型ラベンダー	両角 哲雄	信州諏訪
長野県農協中央会会長賞	アルストロメリア	ワンダースイート	有賀 美和	上伊那
	輪ギク	スーパーイエロー	名取 照雄	信州諏訪
全農長野県本部長賞	トルコギキョウ	スプリングスノー	小池 真喜	信州諏訪
	アルストロメリア	パール	半田 航志	信州諏訪
長野県地域振興局長賞	スタンダードカーネーション	ミモザ	名取 靖	信州諏訪
	アルストロメリア	ハニーツフィア	酒井 弘道	上伊那
	クレマチス	麻理	池田 毅	みなみ信州
JA南信地区協議会長賞	ダリア	オレンジストーン	宮下 敦	みなみ信州
	エキナセア	ピンクボールビュー	久保田 直之	みなみ信州
農業協同組合長賞	スターチス	グローリーピンク	行田 一彦	信州諏訪
	アルストロメリア	マッサ	伊藤 哲	上伊那
	ビバーナム	アルプスルビー	関島 伸喜	みなみ信州
長野県農協中央会 営農農政部長賞	アルストロメリア	ミストラル	中原 睦男	上伊那
	トルコギキョウ	セレブリッチホワイト	中込 新一	上伊那
全農長野県本部 事業所長賞	ディスバッドマム	エファサーモン	迎 弘樹	信州諏訪
	アルストロメリア	チアリー	唐澤 勲	上伊那
長野県生花商業協同組合理事長賞	リンドウ	パステルラブ	金子 利美	信州諏訪
東京地区長野県花き推進協議会長賞	スプレーカーネーション	カルミナ	日達 松彦	信州諏訪
中部圏信州花き販売推進協議会長賞	ダリア	キセキ	玉置 勤	みなみ信州
京阪神地区信州花き推進協議会長賞	スターチス	ブルーテンダー	百瀬 友満	信州諏訪
なんしんフラワーフェア 推進協議会長賞	輪ギク	スーパーイエロー	小池 一司	信州諏訪
	アジサイ	フレッシュ	大澤 千代美	みなみ信州
審査員奨励賞	ブルースター	ビュアブルー	宮澤 実	みなみ信州

んでしたが、感染防止に十分注意を払ったうえで一般公開し、出品物の販売も行いました。また、JAみなみ信州花き部会・花き同志会の有志の皆様がフラワーアレンジメントで華やかに会場の飾り付けをしていただきました。コロナ禍の中、関係各位のご協力により2022なんしんフラワーフェアが

開催できましたことに御礼申し上げます。
2年ぶりの開催となりましたが、広く南信地域の切花をPRすることができました。今後も南信・中信地区の産地で連携を深めながら、花きの生産振興と消費宣伝に努めて参ります。

第12回全国和牛能力共進会長野県協賛会 最終審査開催

特別区長野県代表に下伊那農業高等学校

第12回全国和牛能力共進会長野県協賛会（事務局／JA全農長野畜産酪農課）は、7月26日（火）に肉牛の部Ⅱ第8区（去勢肥育牛）、27日（水）に種牛の部Ⅱ第2区（若雌の1）・第3区（若雌の2）および特別区（高校および農業大学校）の長野県協賛会最終集合審査を開き、県代表牛の選定を行いました。

出品された候補牛はいずれも県下トップクラスの発育・調教が施されており、レベルの高い審査となりました。



特別区の代表牛「れいん」と下伊那農業高校の生徒

代表牛として選定されたのは、種牛の部Ⅱ第2区は古原敬久さん（JA長野ハケ岳）の「こはる」、第3区には同じく古原敬久さんの「きらゆき」、肉牛の部Ⅱ第8区は小田切牧場（JA信

州うえだ）の「愛之助」と古川俊男さん（JAみなみ信州）の「宗6」、特別区は下伊那農業高等学校の「れいん」がそれぞれ選定されました。中でも今大会より新設された特別区には上伊那農業高等学校からも出品され、高校生とは思えぬ立ち居振る舞いと牛への調教が施されており、レベルの高さがうかがえました。

「和牛のオリンピック」とも呼ばれる全国和牛能力共進会は、5年に一度、改良の成果や和牛の優秀性を競うために、全国の和牛が一堂に集まる大会で、今年は10月6日（木）から10日（月・祝）に鹿児島県で開催されます。畜産酪農課は、この代表牛を長野県代表として優秀な成績を収められるよう関係団体・生産者と協力し、尽力いたします。

長野県代表牛

出品区	生産者名	JA名	名号
第2区（若雌の1）	古原 敬久	長野ハケ岳	こはる号（16395-3535-2）
第3区（若雌の2）	古原 敬久	長野ハケ岳	きらゆき号（16206-3518-4）
第8区（去勢肥育牛）	小田切牧場	信州うえだ	愛之助号（15719-0089-8）
	古川 俊男	みなみ信州	宗6（16140-8630-5）
特別区 （高校および農業大学校）	下伊那農業 高等学校	—	れいん（15476-0056-2）

期間限定で信州プレミアム牛肉の握り寿司

大阪を中心に関西圏で幅広く事業を展開している大起水産（株）が運営する「大起水産回転寿司」30店舗で、信州プレミアム牛肉を使った握り寿司が販売されました。



同店で8月10日（水）から29日（月）に開催された「真夏のごちそうフェア」で、「肉とろ寿司粗切りわさび」と「肉とろ寿司塩レモン」の2点（いずれも一皿700円）が信州プレミアム牛肉の握り寿司です。軽く炙った厚切りの肩ロースの脂の甘みを「粗切りわさび」「塩レモン」がすっきりと食べさせてくれます。

堺中央総合卸売市場内に店舗を構える堺店の担当者は「おかわりするお客さんもいて、大変好評でした」と反応は上々であったと話していました。



大起水産は、新鮮なネタが特徴で集客力がある人気の回転寿司店です。今回の企画をおして多くの方に信州プレミアム牛肉を知ってもらう機会となりました。大阪販売事務所は今後も、信州プレミアム牛肉の認知度向上と消費拡大の取り組みを進めて参ります。

大学生協で食育ランチ

J A全農長野生産販売部は、7月26日(火)から28日(木)の3日間、長野県内の大学4校9カ所の生協食堂で、県産農産物を使った食育メニューを提供しました。食育ランチはこれまで信州大学で提供してきましたが、今年度より松本大学、長野大学、長野看護大学が加わり、規模を拡大して実施しました。

メニュー開発は、長野県生活協同組合連合会、信州大学生生活協同組合、信州ハム(株)と協働し、「白菜サラダ」「きのこカレー」「フルーツ3種(ネクタリン・プラム・プルーン)」を提供しました。当初、4日間の予定



食堂の入口で食材について紹介



食育ランチのメニュー



きのこカレーを食べる学生 (フルーツはネクタリンを選択)

早生リンゴ出荷開始！本年度もリンゴのシーズンが始まりました

J A全農長野北信事業所管内の共和園芸から7月28日(木)に「夏あかり」、J Aながの須高ブロックと共和園芸から8月4日(木)に長野県オリジナル品種の「シナノリップ」、8日(月)にJ Aながの須高ブロック、ちくまブロック、共和園芸から「サンつがる」の出荷が始まりました。

この内、2018年にデビューしたシナノリップは共和園芸から約2,000kg、須高ブロックから約1,000kgの初出荷がありました。今年度は例年とは異なり特異的な気温の動きで栽培に苦労した年となりましたが、



大きさと着色、食味も良好に仕上がりました。シナノリップは8月末にかけて北信管内から約330tの出荷が予定されています。

リンゴの出荷はその後、シナノドルチェ、りんご三兄弟®(秋映、シナノスイート、シナノゴールド)、サンふじと初冬まで続きます。

長野県産食材を使用した 弁当レシピを考案

J A全農長野は、長野県、キリンビバレッジ(株)と協力し、県産食材を使用した弁当レシピ「信州ポークでジューシー！豚井弁当」を発表しました。キリンビバレッジ(株)の「地域の食材を盛り上げる」47都道府県のお弁当に。おいしい無糖を「の企画として、県と全農長野がズッキーニ、ぶなしめじ、信州ポークを提案し、同社とレシピサイト「クラシル」がレシピを考案しました。3者が地産地消「おいしい信州ふーど」キャンペーンに協賛していることから実現したものです。

弁当レシピの公開にあたり、8月2日(火)に長野県庁で3者が



使用している県産食材の説明をする竜野部長

取り組み会見を開き、キリンビバレッジ(株)東日本統括本部の椎屋直考関信越支社長が「地域食材の魅力、おいしさを再発見していただき、県産食材の消費拡

大、農業の活性化につなげていきたい」と主旨を説明しました。

全農長野生産販売部の竜野竜部長が弁当に使用している県産

食材について説明し、「今回の食材は長野県の恵まれた気候・風土のもと生産された農畜産物であり、疲労感・食欲不振などの夏バテ解消効果も期待できる」と話しました。

長野県農政部の小林安男部長は「世界の情勢が変化していく中で、生活の根幹を支える食料を国内さらには身近な地域で生産することが重要。この取り組みが県内産を意識して購入していただくきっかけになれば」と本施策への展望を語りました。

この弁当は、8月2日から4日まで県庁食堂で限定40食、5日にJ A長野県ビルの食堂「しなの木」で限定35食が販売されました。レシピは本誌8ページの「今月のおすすめレシピ」で紹介しています。



しなの木では開店と同時に完売しました

高校球児を食で応援 佐久長聖高校野球部に 農畜産物を贈呈

J A全農長野は、夏の甲子園に県代表として出場する佐久長聖高校野球部に、米や牛肉などの県産農畜産物を贈りました。この取り組みは選手の活躍を食で応援しようという20年以上続けています。

贈呈したのはコシヒカリ30kg、信州プレミアム牛肉5kg、スイカ6玉、レタス1箱、エノキタケ6kg、飲むヨーグルト60本などで、5日に宿泊先のホテルに届け、朝夕の食事提供されました。

同校は6日目の8月11日(木・祝)に香川県代表の高松商業高校と対戦し、初戦突破とはなりませんでした。



宿泊先のホテルに届けた青果物

新採用職員紹介

令和4年度の新採用職員を順次ご紹介します

東信事業所 生産販売課 まつもとかずき 松本和季



葉野菜学習中!

はじめまして、東信事業所生産販売課の松本和季と申します。
出身は長野市です。大学では農業生産や農産物流通について学び、販売流通の仕事をしたいと思い入会いたしました。
趣味はアウトドア全般です。最近ではこの情勢もあり、あまり外出はできませんが長野県のさまざまな土地に行ってみたいと思っています。
野菜の知識がなく、先輩方々から日々学ぶことが多いです。この学びを日々の業務に役立ててまいりますのでよろしくお願いいたします。

東信事業所 生活課 さかうちたけし 坂内岳志



まごころ宅配のトラックです!

はじめまして。東信事業所生活課の坂内岳志と申します。
出身は千曲市です。学生時代に体育会剣道部に所属していたこともあり、体を動かすことが好きで、休日は外出することが多いです。最近、長野県の広大な自然の中で好きな音楽を聞きながらドライブをしています。
まだまだ未熟で慣れないことも多いですが、1日でも早く皆様のお力になれるよう日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。

中信事業所 生産販売課 くりはらあみ 栗原亜未



信州のために頑張ります!

はじめまして、中信事業所生産販売課の栗原亜未です。
出身は安曇野市で、祖父母が農家を営んでいるため農業には親しみがありません。休日は、畑仕事をお手伝いしたり、趣味の松本山雅の観戦に行っています。
一度信州を離れ、信州産青果物の素晴らしさを実感いたしました。そんな信州産の青果物を生産している農家の方をはじめ農協の皆さんに信頼されるよう、粘り強く業務を行ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

JA全農長野の事業現況▶

令和4年度7月末部門別実績表

(単位：百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
生産振興課		17	—	—
野菜種苗センター		86	87	85
生産振興部計		104	104	102
米	穀	4,180	87	67
果実花き		4,879	108	104
野菜きのこ		21,221	84	96
営業		3,500	86	96
生産販売部計		33,780	88	92
包装資材		2,399	96	103
生産資材		4,255	121	119
農業機械		2,640	111	106
施設住宅		2,087	108	116
生産購買部計		11,381	110	112
畜産酪農		10,078	100	96
三岳牧場		91	111	115
SPF繁殖センター		101	99	100
ハケ岳牧場		74	84	94
畜産酪農部計		10,344	100	97
燃料・ホームエネルギー		8,196	103	105
S S 協同経営		2,937	127	130
生活		3,022	101	96
生活部計		14,155	107	107
長野県本部計		69,763	96	98

(内部販売高含む)

9月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
9/28(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえぶりでい内 「暮らしの応援団」	果実花き課

今月のおすすめレシピ

信州ポークでジューシー! やみつき豚丼弁当



■材料(2人分)

【信州ポークでジューシー豚丼】

- ・ごはん……………400g
- ・信州ポーク(バラ・薄切り)……………200g
- ・塩……………ひとつまみ
- ・ぶなしめじ……………100g
- ・にんにく……………1片
- ・(A) みりん……………大さじ1
- ・(A) しょうゆ……………大さじ1
- ・(A) みそ……………小さじ1
- ・サラダ油……………大さじ1

【ズッキーニのダブルチーズ焼き】

- ・ズッキーニ……………1/2本
- ・ミニトマト……………4個
- ・オリーブオイル……………小さじ1
- ・カマンベールチーズ……………50g
- ・ピザ用チーズ……………50g
- ・黒こしょう……………適量

【添え物】・グリーンリーフ……………2枚

■作り方

【信州ポークでジューシー豚丼】

- ①しめじは石づきを切り落とし、手でほぐす。にんにくは薄切りにする。
- ②信州ポークは5cm幅に切り、塩をまぶす。
- ③弱火で熱したフライパンにサラダ油をひき、①を入れて炒める。しめじに焼き色がつき、しんなりしたら、②を入れて炒める。
- ④信州ポークに火が通ったら、混ぜ合わせた(A)を入れて中火で炒め、全体に味がなじんだら火から下ろす。

【ズッキーニのダブルチーズ焼き】

- ⑤ズッキーニは5mm幅の輪切りにする。ミニトマトはヘタを取り、半分に切る。
- ⑥カマンベールは4等分に切る。
- ⑦耐熱容器に⑤のズッキーニ、オリーブオイルを入れて絡める。オーブントースターで5分ほど薄く焼き色がつくまで加熱する。
- ⑧取り出し、⑤のミニトマト、ピザ用チーズ、⑥のをのせ、再度オーブントースターで5分ほど焼き色がつくまで加熱する。
- ⑨お弁当箱に、ごはん、④、⑧、添え物を盛り付け、ズッキーニのダブルチーズ焼きに黒こしょうを散らして完成。

*お使いのトースター機種によって焼き加減が異なりますので、様子を見ながら調整ください。今回は1000w200℃で焼いております。

グリーンレーダーの ツイッターを始めました

JA全農長野
【公式】グリーンレーダー

@ja_greenradar



編集後記

9月に入っても、まだまだ暑い日は続きますが、少しずつ秋の気配も感じられるようになり、食欲の秋、スポーツの秋が待ち遠しい今日この頃です。

スポーツの秋と言えば、私ごとではありますが、30年ふりに野球の試合に参加させてもらう機会がありました。試合の数週間前からソワソワし、高ぶる気持ちを抑えきれずにグロブからスパイク、スライディングパンツまで道具一式を揃えてしまいました。練習もそこそこ試合当日となりましたが、気持ちだけが前に出て体がついてこない状態でした。結果は、右太腿肉離れ全治1週間となりましたが、最近忘れかけていたことを体験できて、足は痛いながらも清々しい気持ちになることができました。

さて9月25日(日)は、松本山雅FCホームゲームで「全農長野デー」を予定しております。昨年は新型コロナウイルスの影響もありピッチセレモニーのみの開催となりましたが、本年は感染防止対策をしっかり行った上で各種イベントを予定しております。ぜひサンプロアルウィンへ足を運んで一緒にスタジアムを盛り上げましょう。

(下)

ごつつあんです

信州の農畜産物



JA全農長野は、長野県の農畜産物を通して御嶽海関を応援しています。



光と風と水のハーモニー
JA全農長野



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>



グリーンリーダー9月号（毎月発行） 2022年8月20日発行 第520号
発行／JA全農長野 長野市大字南長野北石堂町1177番地3 発行人／高田武司 印刷／PO印刷株式会社 長野市青木島3丁目3番地3